

【ご参考資料】

2009年1月13日
野村アセットマネジメント株式会社


野村新世界高金利通貨投信(毎月分配型)
投資対象通貨の入れ替えについて

野村新世界高金利通貨投信(毎月分配型)(以下、当ファンド)は、投資対象通貨の定期的な見直しに基づき、投資対象通貨の入れ換えを実施しました(実質的には当ファンドの主要投資対象である「ING・グローバル・カレンシー・ファンド」において、実施しました)。

投資対象10通貨から、イスラエル・シェケルを外し、新たにメキシコ・ペソを選定しました。

なお、投資通貨の入れ替えは、当資料作成日現在、完了しています。

1. 投資対象通貨

(変更前)		(変更後)
イスラエル・シェケル		メキシコ・ペソ
豪ドル		豪ドル
ニュージーランド・ドル		ニュージーランド・ドル
ノルウェー・クローネ		ノルウェー・クローネ
中国元		中国元
チリ・ペソ		チリ・ペソ
トルコ・リラ		トルコ・リラ
ブラジル・リアル		ブラジル・リアル
南アフリカ・ランド		南アフリカ・ランド
ロシア・ルーブル		ロシア・ルーブル

2. 入れ替えとなった投資対象通貨の状況について

当ファンドの主要投資対象である「ING・グローバル・カレンシー・ファンド」の副投資顧問会社のアイエヌジー・アセット・マネジメントB.V.による2008年12月末時点の市場情報に基づいた投資対象通貨に対する見方は次のとおりです。

【新規組入の通貨】

メキシコ・ペソ

世界的に金利が急低下するなかで、メキシコの政策金利は8.25%と相対的に高い水準を維持しています。加えて、メキシコ・ペソの為替水準は、昨年秋にかけての同通貨の大幅な下落で割安にあると判

当資料は、当ファンドに関する参考情報の提供を目的とし野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

断したことなどから、同通貨の見通しを積極的に見ています。

メキシコの2008年第3四半期の経済成長率は、減速傾向が鮮明となりました。米国向けが約8割を占める輸出の減少を主因とした経常赤字幅は2009年も拡大傾向が続くと思われます。一方、これまで一貫して財政緊縮政策をとり、財政の健全化に努めてきたことから、同国が積極的な財政政策をとるための財政余力を十分に有していると考えられます。さらに、地理的、経済的に密接な関係にある米国経済が積極的な財政政策によって回復した場合に最も恩恵を受けると予想しています。

【組入対象外となった通貨】

イスラエル・シェケル

世界的な金融危機が進行している間もイスラエル・シェケルは比較的堅調に推移しました。2008年12月も月初に下落したものの、季節的な資金の流れによるサポート要因もあって、その後はしっかりとした動きとなりました。12月27日にイスラエルによるパレスチナ自治区ガザに対する空爆が始まりましたが、イスラエル・シェケルの為替レートに大きな動きは見られませんでした。

しかし、相対的には堅調であるものの、世界的な景気減速がイスラエル経済にも波及しており、イスラエル中央銀行は積極的な利下げ姿勢に転じています。同中銀は2008年10月以来、臨時会合での決定を含めて合計2.50%の利下げを行ない、政策金利は1.75%まで低下しました。加えて、政治的リスクの高まりを受けて一段の利下げの可能性も示唆しており、同通貨に対する見通しを従来よりも悲観視しています。

以上

1. 新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマース・ペーパー等の短期有価証券を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行いません。

ファンドは、円建ての外国投資信託である「ING・グローバル・カレンシー・ファンド」(英領西インド諸島ケイマン籍)と、円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
アイエヌジー投信株式会社に外国投資信託受益証券の運用に関する権限を委託します。

2. 通貨の選定にあたっては、原則として、先進国債券市場及び新興国債券市場を代表する債券市場インデックス採用国(ただし、市場規模、投資規制等の観点から一部の国を除外する場合があります。)の通貨のうち相対的に金利が高く、為替見通しが良好な10通貨*を選定し、通貨別のエクスポージャーについては、為替予約取引等を活用し、原則として、等分とすることを基本とします。

*また、原則として、選定する10通貨のうち、少なくとも先進国の通貨が3通貨を占め、また、少なくとも新興国の通貨が3通貨を占めるよう選定することを基本とします。

なお、ファンダメンタルズ、市場規模、流動性等を考慮して、選定通貨数を10としない場合、選定する通貨のうち、先進国の通貨が2通貨以下である場合、選定する通貨のうち、新興国の通貨が2通貨以下である場合があります。選定する通貨については、原則として定期的に見直すことを基本とします。

3. 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

4. 毎月決算を行ない、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行いません。

ただし、当面は、3月および9月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「配分方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

[投資リスク]

ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。

ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、カントリーリスクなどがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

[お申込メモ]

[当ファンドに係る費用]

(2009年1月現在)

信託期間 平成29年9月15日まで(平成19年11月27日設定)
 決算および配 年12回の決算時(原則、毎月15日。同日が休業日の場合は翌営業日)に配分方針に基づき配
 お買付価額 買付申込日の翌々営業日の基準価額
 お買付単位 一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円)
 自動引き落とし投資コース:1万円以上1万円単位
 お取扱いは、お買付単位は販売会社によって異なる場合があります。
 ご換金価額 換金申込日の翌々営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
 課税関係 原則として、収益分配時の普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額(個人の場合は譲渡益)に対して課税されます。
 税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
 お申込不可日 販売会社の営業日であっても、下記の条件に該当する日にはお買付およびご換金のお申込ができません。
 お申込日当日がニューヨークの銀行またはアムステルダムの銀行もしくはシンガポールの銀行のいずれかの休業日と同日の場合。
 お申込日の翌営業日がニューヨークの銀行またはアムステルダムの銀行もしくはシンガポールの銀行のいずれかの休業日と同日の場合。

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

申込手数料	お買付価額に3.15%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額を、お申込時にご負担いただきます。詳しくは販売会社にご確認ください。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年0.8715%(税抜年0.83%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じた額になります。ファンドの信託報酬にファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた 実質的な信託報酬率 は年1.0065%~1.0215%程度(税込)になります。
信託財産留保額	1万円につき基準価額に0.15%の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。
その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」にてご確認ください。

お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
 加入協会:日本証券業協会/(社)日本証券投資顧問業協会
 (社)金融先物取引業協会

設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会:(社)投資信託協会/(社)日本証券投資顧問業協会

ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。